

カンボジア国から14名の研修員が来日！ 地域保健医療について学びます！

国際協力機構(JICA)北陸センターは、石川県立看護大学の協力の下、11月29日から12月11日までの約2週間、カンボジア国から14名の研修員を招聘し、石川県内で青年研修(*)を実施します。

今回来日する研修員は、カンボジア国関係省庁及び関係機関の医師、助産師、看護師などで、それぞれの業務に関連する分野において将来の活躍が期待される若手人材です。

研修期間中はかほく市を拠点に、講義や視察を通して日本や石川県における保健医療に対する施策・制度や支援体制等について学びます。また、県内の医療機関等を訪問し、公衆衛生活動や地域医療の実際の取組についても学びます。

☆【開講式】 日時:2018年11月29日(木)10時45分～11時15分
 場所:石川県立看護大学 地域ケア総合センター研修室
 研修受託先:石川県立看護大学

12月11日(火)には、今回日本で学んだ研修内容を基に、帰国後の活動計画を発表する機会も予定されています。

当機構は、SDGs(持続可能な開発目標)の目標達成のために力を入れて取り組んでおり、本案件は、SDGs 目標3の“すべての人に健康と福祉を”を主な目標に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための17の目標



本研修につきまして、取材・報道方、よろしくお願ひいたします。

詳しい日程につきましては、添付資料をご覧ください。

なお、研修時間・実施場所は予定なく変更になる可能性がありますので、必ず事前にご連絡ください。

別添: 日程表

【本件に関する問い合わせ先】
(独) 国際協力機構北陸センター (JICA北陸) 名村 TEL 076-233-5931 e-mail : Namura.Kinya.2@jica.go.jp

*開発途上国の青年層を対象に、それぞれの国で必要とされている分野における日本の経験、技術を理解する基礎的な研修を行い、将来の国づくりを担う人材の育成に協力する事業です。